

〈議会報告〉 2020年11月20日、日本共産党春日部市議団

12月定例議会 11月25日開会 12月15日まで21日間

医師会委託 発熱外来3月まで延長

25日（水）、市議会12月定例会が開会します。会期は12月15日（火）までの21日間です。議案は、市民憲章の制定、指定管理者の指定、令和2年度補正予算、人事案件など47件です。

また、春日部市教職員組合から「少人数学級の実施を国へ求める意見書提出の請願」（日本共産党、無所属1名）が提出されました。

市民憲章制定・「平和で夢のある未来をつくりましょう」

新市施行15周年を迎え、市民の連帯感やまちに対する愛着、誇りを深め、「住んでよかった」と思えるまちを実現するため制定します。党市議団などが提案していた「平和」の文字が新たに付け加わりました。

指定管理の指定・更新4件継続性・専門性等に問題

次の4件が令和3～8年度まで、5年間の指定管理者として提案されました。

①市民活動センター

（株）コンベンションリンケージ（東京都千代田区）

②市立武里南保育所

（株）コピーアンドアソシエイツ（千葉県野田市）

③市立体育館・都市公園

アイル・オーエンス・東武緑地、（株）3社で構成

（代表団体・さいたま市浦和区）

④ふじ・ゆりのき支援センター、リサイクルショップ、

ひまわり、あおぞら

市社会福祉協議会に随意指定

①～③は利益を目的とした市外の株式会社です。利益

は人件費の削減で生み出され、継続性や専門性・安定性に問題があります。日本共産党は直営で行うよう求めています。

主な2年度補正予算（第7号）

7億3000万円

- ・ 小学校特別教室へのエアコン設置（10校） 2億5617万円
- ・ 高齢者のインフルエンザ予防接種（約3万人） 2億 293万円
- ・ 生活保護費増 1億3581万円
- ・ 学校施設維持・改修 7606万円
- ・ 東口防犯カメラ移設 6523万円
- ・ 発熱外来延長 3751万円
- ・ 医療機器・用具購入 2366万円

議案質疑も30分に短縮慎重審議に逆行

コロナウイルス感染症対策を理由に9月の一般質問は1人30分に短縮されましたが、12月議会では、議案質疑60分も30分に短縮されました。

20日の議会運営委員会で、日本共産党は「質疑・質問は議員の重要な任務である。市政について議論するには30分では短すぎる。従来通り、質疑は60分、一般質問は50分にすべき」と主張しました。

ご覧いただけます。	12月15日	12月7・8・10・11日	12月2・3日	11月27日	11月25日
	傍聴は自粛をお願いしています。本会議はネットで	市政に対する一般質問	各常任委員会審議	議案の本会議質疑	開会、議案の上程
		討論・採決、閉会			

12月議会の日程